

第 12 回 奈良基督教会修養会

典礼グループ・婦人会共催

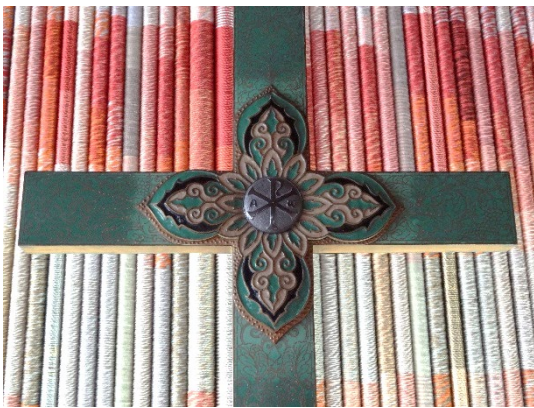
黙想と祈りへの招き

— 降臨節を前に —

“わたしは心に留める、主の慈しみと主の栄誉を”

“どうか、天を裂いて降ってください。”

イザヤ書 63 : 7、19



日時：2018 年 11 月 18 日（日）

13 時 15 分～14 時 45 分

場所：奈良基督教会
シオンホール

講師：井田 泉司祭

降臨節を前に黙想の時を過ごし、また黙想から与えられる祈りを主にささげましょう。黙想とは、聖書の言葉を心にあたため、思いめぐらすことです。そこから「わたしの祈り」が与えられるようになります。

今回は旧約聖書・イザヤ書第 63 章 7 節以下の「執り成しと嘆き」の箇所を味わい、「天を裂いて ^{くだ}降ってください」（19 節）と祈った昔の人の祈りにわたしの祈りを重ねつつ、救い主を待ち望む思いを新たにしたいと思います。自分自身の言葉で祈りを書くことも試みてみましょう。

主の導きの中で、皆様のお祈りに支えられ、充実した修養会になりますことを願っております。多くの皆様のご参加をお待ちいたしております。